

運用管理要領

| 管理対象業務 | 管理手順 | | 逸脱した場合の影響 |
|--|---|---|--|
| | 実施事項・管理基準 | 監視・測定 関連記録 | |
| 1 電力の使用 (電源の取扱い) | 【照明】 ①昼食時(12:00~13:00)は不要な照明は消灯する。 ②使用していない会議室、トイレの照明は消灯する。 【空調】 ①梅雨期・夏期(6~9月)はエアコンを26℃以上に設定する。 ②冬季(11~4月)はエアコンを24℃以下に設定する。 ③これらの期間以外はエアコンは使用しない。但し気象条件によりやむを得ず使用する場合は上記の設定温度範囲内にて使用するものとする。 【OA機器】 PCの省電力設定を行い、不要な電力を消費しないようにする。 【退館時の確認】 最終退館者は、空調、照明、OA機器全てを消して退館する。 【現場】 ①照明は必要な範囲内でのみONとする。 ②その他不要な電源を入れっ放しにしない。 | 現場代理人は、作業中無駄な電力の使用がないか目視確認する。 | 化石燃料の枯渇 |
| 2 省エネ・省資源等環境に配慮 (設備での環境・機器能力向上・節水型器具等の技術提案) | ①事務作業の省力化の提案 ②グリーン商品購入の提案 ③節水対策・節電対策等に係る提案 ④設計図のチェックを行い過剰設計されていないか確認を行い提案を行う。 ⑤エアコン等は高効率型の提案を行う。 ⑥コスト面での提案を行う。 ⑦VE提案を行う。 | 提案者は、QMSの高度技術・創意工夫・社会性等報告書及び説明資料に記入する。 ※「高度技術・創意工夫・社会性等報告書」NS83-03使用 ※「高度技術・創意工夫・社会性等説明資料」NS75-03使用 | 資源の無駄 費用の無駄 ランニングコストの増大 |
| 3 書類の保管場所、取出し易さの確保・紙の不利用等 (業務全般) (完成書類・図面・事務書類・紙の使用) | ①図面の場合 CADデータ(JWW.PDF等)で現場毎に保存する。 ②提出書類 出来るだけ電子と紙にて提出する。 | 完成図書及び図面は電子化して保存出来るようにし現場代理人に提出する。 | 保管場所の拡大 紙の使用 書類の煩雑化 探す時間が多くなる |
| 4 地域貢献・美化活動 (業務全般) | ③現場周辺の清掃活動(ゴミ拾い等)を行う。 ④除雪作業は降雪状況により決定する。 ⑤植栽・植林及びグリーンキャンペーン等環境活動に対して支援活動を行う。 | 現場代理人は活動状況を写真に撮影し記録する。 支援活動状況をまとめて記録する。 ※QMSの「高度技術・創意工夫・社会性等説明資料」NS75-03使用 | 森林資源の枯渇 現場周辺の汚れ・イメージダウン 除雪しないと通行出来なくなる |
| 5 廃棄物の排出 (産業廃棄物 一般廃棄物) | 【一般ゴミ】 事業所内のゴミ箱はゴミの種類ごとに分け、分別して捨てる。 【産業廃棄物】 事業所から排出される産業廃棄物は所定の保管場所に保管し、経理部は契約した業者へ運搬、処分を委託する。 委託の際はマニフェストを発行し、運搬、処分の完了を監視する。 【現場】 現場代理人は、上記事業所の場合に準じて現場での産業廃棄物の保管、排出を管理する。 | 毎月の産業廃棄物排出量を「マニフェスト」により種類ごとに集計し、記録する。 ※「廃棄物排出量チェックシート」NZ51-12使用 現場代理人は、環境パトロールにおいて、必要な手順が守られているかを調査し、記録する。 ※「環境パトロール記録」NZ51-05使用 | 処分場への負荷 飛散・流出による環境汚染 法違反による刑事処分 |

運用管理要領

| 管理対象業務 | 管理手順 | | 逸脱した場合の影響 |
|---|---|--|----------------------|
| | 実施事項・管理基準 | 監視・測定 関連記録 | |
| 6 燃料の使用 (車輛による移動) (車輛による資材の搬入出) (建設機械等の使用) | 【車輛】 ①不要なアイドリングはしない。 ②移動の際は効率的なルート(距離・時間)を考慮する。 ③急なアクセル操作は控える。 ④不要な積載をしない。 【現場での管理】 …発電機、重機 ①不要なアイドリングはしない。(かけっぱなしで離れない) ②機器は必ず使用前点検する。 | 場代理人は、環境パトロールにおいて、必要な手順が守られているかを調査し、記録する。 ※「環境パトロール記録」NZ51-05使用 | 燃料の浪費 騒音苦情 |
| 7 燃料の使用 (事務作業) (空調・衛生設備) | ①冬季(11~4月)は室温を24℃以下に設定する。 ②不要時のOFF設定をこまめに行う。 ③機器のメンテナンスを使用時期前に行う。 | | 化石燃料の枯渇 |
| 8 シンナーの使用 | 塗装面積を確認し、無駄な使用をしない。 | 現場代理人は、手順どおり守られているか常時目視確認する。※「環境パトロール記録」NZ51-05使用 | 化石燃料の枯渇 |
| 9 塗装材の使用 | 塗装面積を確認し、無駄な使用をしない。 | 現場代理人は、手順どおり守られているか常時目視確認する。※「環境パトロール記録」NZ51-05使用 | 化石燃料の枯渇 |
| 10 騒音の発生 | ①工事着手前に周辺住民に説明を行い、協力を求める。 ②必要に応じて、低騒音型機械等を使用し、対策する。 使用機械の点検整備を十分に行う。 アイドリングストップを心掛ける。 ③工事中は細心の注意を払い、作業時間も考慮する。 | 現場代理人は、手順どおり守られているか常時目視確認する。※「環境パトロール記録」NZ51-05使用 | クレームにつながる騒音の発生 |
| 11 振動の発生 | ①工事着手前に周辺住民に説明を行い、協力を求める。 ②必要に応じて、無振動型機械等を使用し、対策する。 使用機械の点検整備を十分に行う。 アイドリングストップを心掛ける。 ③工事中は細心の注意を払い、作業時間も考慮する。 | 現場代理人は、手順どおり守られているか常時目視確認する。※「環境パトロール記録」NZ51-05使用 | クレームにつながる振動の発生 |
| 12 油の使用、廃油の発生 | ①異物が混入しないように注意を払い、無駄な使用をしない。 ②廃油は、指定容器にて回収する。 | 現場代理人は、手順どおり守られているか常時目視確認する。※「環境パトロール記録」NZ51-05使用 | 化石燃料の枯渇 廃棄物処理場の圧迫 |
| 13 フロンガスの使用 | ①漏洩防止を心がける。 ②作業手順に従い作業を行う。(メーカー取扱説明書) | 現場代理人は、手順どおり守られているか常時目視確認する。※「環境パトロール記録」NZ51-05使用 | 地球温暖化 |
| 14 鉄くずの発生 | 分別箱による分別の実施(廃棄物業者にて分別可) | 現場代理人は、廃棄物廃棄時適正に分別されているか目視確認する。※「環境パトロール記録」NZ51-05使用 | 廃棄物処理場の圧迫 廃棄物の増加 |
| 15 FRPくずの発生 | 分別箱による分別の実施(廃棄物業者にて分別可) | 現場代理人は、廃棄物廃棄時適正に分別されているか目視確認する。※「環境パトロール記録」NZ51-05使用 | 廃棄物処理場の圧迫 廃棄物の増加 |